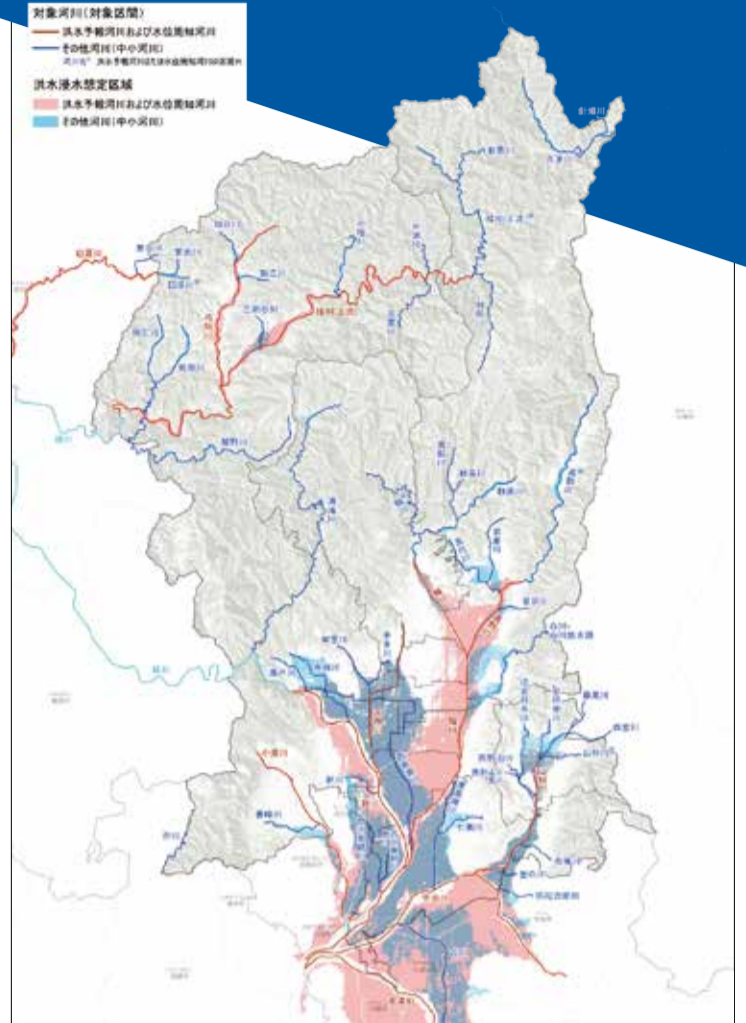


問合せ 京都市行財政局防災危機管理室 TEL 075-222-3210

※平成25年台風第18号による水害
(嵐山渡月橋付近の様子、全国で初めて大雨特別警報が発表)



令和8年6月から運用開始

ハザードマップが変わります

近年、激甚化・頻発化する自然災害に備えるため、水防法が改正され、これまでのハザードマップに、中小河川の洪水と内水氾濫が新たに加わります。

01

中小河川を追加

これまでの洪水予報河川、水位周知河川に加え、新たに中小河川を追加。よりきめ細かな洪水リスクがわかるように。

02

内水氾濫に対応

内水ハザードマップを新たに作成。下水道や水路等の氾濫や、アンダーパス、地下街で発生する浸水リスクに対応。

03

PC・スマホでも

パソコンやスマホで確認できる「京都市防災情報マップ」としてリニューアル。リスク情報の確認や経路検索が容易に。

04

6月から運用

紙媒体のハザードマップは、お近くの区役所等に配架するほか、夏ごろまでにかけて、順次お手元に届く予定です。

あわせてこちらもチェック //

◆マイ・タイムラインをつくりましょう



◆令和8年度から気象庁の防災気象情報も変わります！
新たな防災気象情報の確認はこちら

新たな防災気象情報



※「京都市防災情報マップ」は、6月から上記の二次元コードでご確認いただけます。

